



屏風ヶ浦 (銚子市)

### 2019年の銚子ジオパーク

#### 銚子ジオパーク市民の会会長 工藤 忠男

新年あけまして、おめでとうございます。

銚子ジオパークも7年目を迎え、再認定から3年目に入りました。昨年の市民の会は会員皆様のご努力により充実し飛躍した年でした。ガイドの回数も格段に増えお客様から好評をいただいています。小学校の学習支援もジオパーク推進協議会事務局中心に市民の会もガイドとして参加して内容が年ごとに素晴らしいものになり、先生方や児童も野外学習を楽しんで銚子の素晴らしさを実感してくれています。これらは皆様の日頃のガイド研修の成果、それに銚子の素晴らしさを沢山のの人に伝えたいという気持ちによるものと思います。

また、講演会も数多く行われ、回を重ねるごとに新しい情報が講師の方より得られ、ガイドのスキルアップになりました。昨年は全国大会が北海道のアポイ岳ジオパークで行われ、市民の会からも参加しました。日本ジオパークが発足してから10年目という節目の年なので、10年間の反省とまとめ。それに、これからの10年間の活動についてがテーマでした。そこでは「ジオパークの持続可能な発展」が今後の目標となりました。銚子ジオパークでは、今年もジオパーク推進協議会事務局とビジターセンターの移転があります。それに付随して様々な問題もでてくると思います。そのときは皆さん一緒に知り知恵を出し合って乗り切っていきたいと思います。よろしくお願い致します。

銚子ジオパークでは、平成28年度より市内すべての小学6年生を対象に「ジオパーク学習」を実施しています。これは理科の単元「土地のつくりと変化」にあわせて屏風ヶ浦で地層の勉強をするこ

ととふるさと銚子についてジオパークをとおしてよく知ってもらおうことを目的としています。屏風ヶ浦は、隆起によって高台になった下総台地が太平洋の荒波によって削られた崖です。そのため、普段は地面の下にあり見ることができない「地層」をととてもよく観察できます。地層がよく観察できるのは全国的にも超有名。なんと教科書にも地層の例として紹介されています！

### 小学校教育支援 岩本直哉 専門員

屏風ヶ浦では、平成28年度より行われていたジオパーク学習ですが、実は年々進化しています。本年度は銚子市の学校教育課と連携して、新規採用教員のジオパーク見学やジオパークを小学6年生の理科学習に活かす方法について学ぶ教員向けの研修会など先

生たちが学ぶ場も設けました。「ジオパーク学習」は体系的な学習機会として進化を続けているのです。また、本年度は香取市の八都小学校や鹿嶋市の波野小学校の6年生にも屏風ヶ浦でジオパーク学習を行いました。せっかくの「地層の教科書 屏風ヶ浦」ここでの学習の輪がもっと広がるとういいますね。(次号につづく)



### グーグル隠居のジオ談義

**M女** やあ〜ね〜、乾燥続きでお肌がカサカサよ

**隠居** しやあ〜ないね、今は「乾季」なんだから

**M女** えっ！乾季!?

日本に乾季なんてないですよ、知らないの？

**隠居** それがあるんだな

あ〜、大気の流れを大枠で理解すると、日本にも乾季や雨季がある

**M女** またあ〜、口から出まかせでしょ。騙されないわよ

**隠居** それはね、雨季や乾季に二つの例外があるからなんだよ。

そしてね乾季から雨季へ、雨季から乾季への変わり

目の春や秋は、天気変化が激しく、銚子あたりでは風の強い季節なんだ。

うつろいの激しいことを「男心と春の空」「女心と秋の空」と例えるだろう

**M女** 私はうつろいません！

とこころで「二つの例外」って何よ

**隠居** 雨季は「梅雨から秋雨の頃」だね。

**M女** でも〜、梅雨と秋雨の間には「真つ青な空、ギリギリと照りつける太陽」の季節があるよ

**隠居** そだね〜、それが例外の一つ目。日本の雨季には、ギリギリ太陽の季節「雨季の中心」が1カ月余りあるんだよ。だから雨季とは言われていない。

でも、雨季とギリギリ照りつける太陽に恵まれているから「瑞穂の国」と言われるんだね日本は

**M女** じゃあ、乾季は？

**隠居** 冬の季節風が吹きつける今の季節だね。

**M女** でも、日本海側は大雪だよ???

**隠居** 日本海が開けた事に関係あるんだ。ジオっ

ぽいねえ〜(M) 続きは後の楽しみ〜(つづく)